

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 密集市街地整備部 密集市街地整備第一課 城東都市再生事務所		
入札及び契約方式	一般価格競争(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都区部東部の密集市街地における事業計画等検討業務		
契約内容	本業務は、当地区の密集市街地整備を促進するため、墨田区と連携して事業化方策等を検討することを目的とし、資金計画・事業収支の算定等を実施する業務である。		
契約締結日	令和5年6月2日		
履行期間	令和5年6月3日 ~ 令和6年3月15日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)都市計画同人		
予定価格	11,330,000円	契約金額	9,900,000円
落札率	87.38%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	業者の手持ち業務量に余裕があると考えられる年度の早い時期に発注手続きを開始する。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、標準的な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、準備期間の延長は業務の遅延を招く恐れがあるため準備期間の延伸は困難。一方、効率化の観点から、落札した場合には過年度の成果を提供し業務の準備に活用できるようにする。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、周知期間の工夫による1者応札の改善は期待できない。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	掲示期間中の事業者への声かけ等を実施した。
		検証内容・次回改善策	認知機会確保のため、過去に実施した類似業務に応札した事業者に声掛けを行う。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 密集市街地整備部 密集市街地整備第一課 城東都市再生事務所		
入札及び契約方式	一般価格競争(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都区部東部の密集市街地における基本計画等検討業務		
契約内容	本業務は、当地区の密集市街地整備を促進するため、墨田区と連携して事業化方策等を検討することを目的とし、施設計画の検討・関係者等との協議等を実施する業務である。		
契約締結日	令和5年6月5日		
履行期間	令和5年6月6日 ~ 令和6年3月15日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)東畑建築事務所		
予定価格	10,681,000円	契約金額	8,580,000円
落札率	80.33%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	業者の手持ち業務量に余裕があると考えられる年度の早い時期に発注手続きを開始する。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、標準的な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、準備期間の延長は業務の遅延を招く恐れがあるため準備期間の延伸は困難。一方、効率化の観点から、落札した場合には過年度の成果を提供し業務の準備に活用できるようにする。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、周知期間の工夫による1者応札の改善は期待できない。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	掲示期間中の事業者への声かけ等を実施した。
		検証内容・次回改善策	認知機会確保のため、過去に実施した類似業務に応札した事業者に声掛けを行う。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部密集市街地整備部密集市街地整備第1課		
入札及び契約方式	一般価格競争(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度西品川一・二・三丁目地区戸別訪問等支援業務		
契約内容	本業務は、品川区が取り組む西品川一丁目地区における防災まちづくりに対する支援の一環として、同区から当機構が受託した業務の一部及び、西品川二・三丁目地区における戸別訪問業務を行うものである。		
契約締結日	令和5年6月23日		
履行期間	令和5年6月24日	～	令和6年3月15日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)地域計画連合		
予定価格	10,390,000円	契約金額	9,950,000円
落札率	95.77%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に参加資格要件の見直しを実施済。
		検証内容・次回改善策	これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含めて設定した。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	更なる期間延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	更なる認知を図るため、幅広い声掛けを実施する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部まちづくり支援部まちづくり支援課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度長野県における地方都市まちづくりに関する検討調査業務		
契約内容	本業務では、機構による長野県内の複数の地方公共団体へのまちづくり支援の推進に資する検討を実施することを目的とする。 主な業務内容 1 まちづくり計画の検討業務 2 取組み方策の検討業務		
契約締結日	令和5年5月2日		
履行期間	令和5年5月3日 ~ 令和6年3月8日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	19,481,000円	契約金額	18,370,000円
落札率	94.30%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	・前回業務において、対象地区が長野県及び青森県と距離の離れた2県となっており人員確保が困難との意見があったことを踏まえ、対象を長野県内に限定し事業者が体制確保等を実施しやすくなるよう見直しを行った。
		検証内容 ・次回改善策	・事業者からの改善を求める意見はなかった。 ・上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	・事業者ヒアリングを実施した結果、準備期間に関する要望は特になかったため未実施。
		検証内容 ・次回改善策	・複数者への事業者ヒアリングの結果、実施体制確保が困難であったとの意見があったことを踏まえ、開札から履行開始までの期間の延長を講じる。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	・これまで公告期間を12営業日設けていたが、さらに1営業日確保した。
		検証内容 ・次回改善策	・事業者から改善を求める意見はなく、これ以上の延長は業務の遅延を招く恐れがあり困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	・過去に問い合わせのあった者等、幅広く事業者への声掛けを実施した。
		検証内容 ・次回改善策	・さらなる認知機会確保のため、過年度に類似業務への応札経験がある事業者など、声掛けの範囲を拡大することを検討する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	・3者にヒアリングを実施した。
		検証内容 ・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。 現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都23区内における公共公益施設等再編に伴うまちづくり検討業務		
契約内容	本業務は、当地区における特性や上位計画に加え、まちづくり勉強会等における地元意見を踏まえて、モデル地区における再開発構想案を検討し、当地区におけるまちづくりの円滑な推進に資することを目的とする業務である。		
契約締結日	令和5年4月3日		
履行期間	令和5年4月4日 ~ 令和6年3月8日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本設計		
予定価格	19,360,000円	契約金額	16,720,000円
落札率	86.36%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に競争参加資格の要件を緩和を実施済(要件となる業務実績について、対象を東京都市圏だけでなく全国に拡大、設計共同体(JV)の参加を認めた)。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	早期に体制が組み、相当の準備期間が取れるよう、1月下旬から公示を開始した。
		検証内容・次回改善策	上記の取組は継続していくが、準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や仕様書の受領者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 密集市街地整備部 密集市街地整備第1課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5・6年度東京東地区内のまちづくり検討地区における事業計画等検討業務		
契約内容	本業務は、これまでの検討や当地区で開催されているまちづくり協議会の内容及び墨田区や鉄道事業者の意向を踏まえ、事業化に向けた実現可能性の高い事業計画の検討等を行うものである。		
契約締結日	令和5年5月11日		
履行期間	令和5年5月12日	～	令和7年3月14日
契約の相手方の商号又は名称等	榎本郷計画事務所		
予定価格	25,971,000円	契約金額	25,300,000円
落札率	97.42%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため実施せず。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	これまで公告期間を12営業日設けていたが、さらに3営業日確保した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	これまで業務実績がある事業者へ情報提供等を実施した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	3者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 密集市街地整備部 密集市街地整備第1課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5・6年度東京東地区内のまちづくり検討地区における交通基盤計画等検討業務		
契約内容	本業務は、これまでの検討や関係機関との協議状況を踏まえ、事業化に向けた実現可能性の高い交通基盤計画の検討等を行うものである。		
契約締結日	令和5年5月12日		
履行期間	令和5年5月13日	～	令和7年3月14日
契約の相手方の商号又は名称等	㈱交通運用エンジニアリング		
予定価格	12,815,000円	契約金額	10,890,000円
落札率	84.98%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため実施せず。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	これまで公告期間を12営業日設けていたが、さらに3営業日確保した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	これまで業務実績がある事業者へ情報提供等を実施した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	3者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第1課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都城南エリア駅周辺地区におけるまちづくりの実現方策等検討業務		
契約内容	本業務は、新たな鉄道路線の整備計画が進行する東京都城南エリア内の駅周辺地区において、広域的なまちづくり検討を行うと共に、新線整備にあわせた交通結節点の機能強化を図る行政の上位計画及び民間開発動向を踏まえ、駅とその周辺市街地整備に向けたまちづくりの実現方策検討を行うことを目的とする。		
契約締結日	令和5年5月26日		
履行期間	令和5年5月27日 ~ 令和6年3月8日		
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日建設計		
予定価格	9,636,000円	契約金額	9,240,000円
落札率	95.89%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	・仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容 ・次回改善策	・業務内容を踏まえ必要な業務経験等を設定しており、これ以上の参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため困難。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	・履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容 ・次回改善策	・この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されているため、これ以上の延長の必要はないものとする。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	・標準的な公告期間を設定した。
		検証内容 ・次回改善策	・事業者からの改善を求める意見はなかった。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	・掲示期間中の事業者への声かけ等を実施した。
		検証内容 ・次回改善策	・事業者からの改善要望は聞かれなかったが、さらなる認知機会確保のため、引き続き掲示期間における事業者への声かけを実施する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容 ・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。 現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京圏ターミナル駅周辺における事業計画等検討業務		
契約内容	本業務は、東京圏ターミナル駅周辺における市街地再開発事業を前提とした事業化に向けて、事業の円滑な推進に寄与することを目的とし、資金計画及び事業成立性等の検討を行う業務である。		
契約締結日	令和5年6月12日		
履行期間	令和5年6月13日 ~ 令和6年3月8日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)都市計画同人		
予定価格	9,950,600円	契約金額	9,680,000円
落札率	97.28%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に参加資格要件の見直しを実施済。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	次回公募においては、より公告期間を確保することを検討する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過年度に周知方法を改善しており、事業者からも認知はされているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。入札に関して更なる認知を図るため、業界団体に周知を行うことを検討する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(履行体制確認型) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度飯田橋駅周辺における整備計画策定支援等業務		
契約内容	飯田橋駅周辺における駅まち一体都市づくりのため、都市開発と連動した都市基盤施設整備の実現に向けて、東京都が令和5年3月に策定した「基盤整備方針」やエリア再生に資する上位計画等に基づき、東京都、千代田区、新宿区及び文京区並びに鉄道事業者や再開発事業者等と連携し、基盤施設の計画検討及び事業スキームを構築するとともに、事業実施に向けた「整備計画」を作成する業務。		
契約締結日	令和5年6月15日		
履行期間	令和5年6月16日	～	令和6年6月28日
契約の相手方の商号又は名称等	日建設計・日建設計総合研究所設計共同体		
予定価格	29,689,000円	契約金額	28,600,000円
落札率	96.33%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	参加企業の間口を広げるために、設計共同体(JV)での参加も可能とした。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、標準的な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間より5日多い15日間とした。(標準的な公告期間は10日間、土日祝祭日含まず)
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	掲示期間における事業者への声掛けを実施した。
		検証内容・次回改善策	一定程度認知されていると考えるが、さらなる認知機会確保のため、引き続き掲示期間における事業者への声掛けを実施する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都区部ターミナル駅における基盤施設整備方策検討業務		
契約内容	本業務は、「池袋駅周辺地域基盤整備方針 2018(豊島区)」等の上位計画で示された池袋駅周辺の都市基盤施設に係る構想の具体化を図るため、都市基盤施設に関する基礎調査を実施したうえで、池袋駅周辺の再開発事業と運動した都市基盤施設の基本検討、事業スキーム等を検討する業務である。		
契約締結日	令和5年6月16日		
履行期間	令和5年6月17日	～	令和6年3月8日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)三菱地所設計		
予定価格	17,464,700円	契約金額	15,950,000円
落札率	91.33%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過年度に参加資格要件の緩和対策を講じているため未実施。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	次回公募においては、より公告期間を確保することを検討する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過年度に周知方法を改善しており、事業者からも認知はされているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。更なる認知を図るため、業界団体に周知を行うことを検討する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業企画部 事業企画第2課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度池袋駅東口地区における施設計画等検討業務		
契約内容	本業務は、都市再生事業の事業化に向けた施設計画等を、関係機関や関係権利者等の意向を踏まえて検討、作成する業務である。		
契約締結日	令和5年6月19日		
履行期間	令和5年6月20日	～	令和6年3月8日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)三菱地所設計		
予定価格	8,446,900円	契約金額	8,250,000円
落札率	97.67%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過年度に参加資格要件の緩和対策を講じているため未実施。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	次回公募においては、より公告期間を確保することを検討する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過年度に周知方法を改善しており、事業者からも認知はされているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。入札に関して更なる認知を図るため、業界団体に周知を行うことを検討する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業推進部 事業推進第1課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5・6年度造幣局南地区における資金計画等検討業務		
契約内容	本業務は造幣局南地区における資金計画等検討業務である。 主な業務内容 1 資金計画の検討 2 床価格等の算出及び事業成立性の検討 3 権利者合意形成に係る資料作成 4 事業推進に係る課題の整理等 5 その他調整及び関連資料の作成		
契約締結日	令和5年5月31日		
履行期間	令和5年6月1日	～	令和7年3月24日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)都市計画同人		
予定価格	10,982,400円	契約金額	10,890,000円
落札率	99.16%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	早期に体制を整え、相当の準備期間が取れるよう、4月上旬から公示を開始した。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、周知期間の工夫による1者応札の改善は期待できない。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や仕様書の受領者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	引き続き、過去の類似業務の入札参加経験者や仕様書の受領者に、幅広い声掛けを行う。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	入札説明書の受領者にヒアリングを行った。
		検証内容・次回改善策	ヒアリングの結果、本業務に携わる人員の体制が整わなかったため応募しなかったとのことであった。1者応札の要因は絞り込まれ、現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業推進部 事業推進第1課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5・6年度造幣局南地区における施設計画等検討業務		
契約内容	本業務は造幣局南地区における施設計画等検討業務である。 主な業務内容 1 施設計画案の作成 2 権利者合意形成に係る資料作成		
契約締結日	令和5年5月31日		
履行期間	令和5年6月1日	～	令和7年3月24日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)入江三宅設計事務所		
予定価格	17,385,500円	契約金額	16,500,000円
落札率	94.91%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	早期に体制を整え、相当の準備期間が取れるよう、4月上旬から公示を開始した。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、周知期間の工夫による1者応札の改善は期待できない。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や仕様書の受領者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	引き続き、過去の類似業務の入札参加経験者や仕様書の受領者に、幅広い声掛けを行う。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	ヒアリングの結果、本業務に携わる人員の体制が整わなかったため応募しなかったとのことであった。 1者応札の要因は絞り込まれ、現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 都心業務部 事業推進第1課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度東京駅前における交通結節機能強化に係る設計検討業務		
契約内容	① バスターミナル設計協議補助業務 ② 運営事業者意向の対応方針検討業務 ③ 内装デザインディレクション業務		
契約締結日	令和5年4月6日		
履行期間	令和5年4月7日 ~ 令和6年3月29日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本設計		
予定価格	20,075,000円	契約金額	17,380,000円
落札率	86.58%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	参加企業の間口を広げるために、設計共同体(JV)での参加も可能とした。
		検証内容・次回改善策	公告の周知と合わせ、設計共同体(JV)での参加が可能になった旨を周知する。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	公告期間を11日設けていたが、もう1日確保することとする。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務で問い合わせのあった者等に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	設計共同体(JV)での参加も可能としたこと等を踏まえ、声掛けの範囲を拡大する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果もほぼ同内容であり、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。今後、事業者にヒアリングし、需要が見込まれた場合には、協定型一括入札方式での発注を検討する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部都心業務部事業推進第3課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式に準じた手続(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度東京都港区における市街地再開発事業に係る基本計画等検討業務		
契約内容	(1)都市計画素案作成に向けた検討 (2)施設計画検討 (3)関係機関等との協議支援(協議に係る調整、説明資料及び協議記録の作成等)		
契約締結日	令和5年6月5日		
履行期間	令和5年6月6日 ~ 令和6年5月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日本設計		
予定価格	32,692,000円	契約金額	29,700,000円
落札率	90.85%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	前回業務から、特に専門性の高い業務を切り分けて別業務とすることで、受注者が人員体制を構築しやすくなるよう配慮した。
		検証内容・次回改善策	特に専門性の高い業務を切り分けて別業務とするとともに、これに準じた参加資格要件を設定することで、参入しやすくする工夫をする。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過年度業務で問い合わせのあった者等に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	さらなる認知機会確保のため、掲示期間における事業者への声掛けを継続する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過年度の事業者ヒアリングの結果を踏まえ、適正な業務内容を設定した。
		検証内容・次回改善策	次回公募時は、業務内容を切り分けることで事業者が参入しやすくするよう工夫する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東北震災復興支援本部 福島復興支援部 双葉復興支援事務所		
入札及び契約方式	簡易公募型プロポーザル方式に準じた手続き		
契約の件名及び数量	双葉町アクティビティエリア基本計画等検討に係る資料等作成業務		
契約内容	双葉町のアクティビティエリアにかかる導入機能の検討、土地利用計画の検討、概算事業費の算出等の基本計画の作成業務		
契約締結日	令和5年6月6日		
履行期間	令和5年6月7日	～	令和6年3月15日
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社総合設計研究所		
予定価格	16,016,000円	契約金額	15,840,000円
落札率	98.90%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	・参加資格に係る「技術提案書の評価基準」について、営業拠点の所在地を東北のみから関東へも拡大した。
		検証内容 ・次回改善策	・事業者からのヒアリングでは、仕様書や参加資格の面で応札を見送ったという意見はなく、また、これ以上の参加資格の緩和は業務の質や効率性の低下を招く恐れがあるため困難。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	・前回業務は3ヶ月と短期間の業務であったが、これを9ヶ月間と十分な履行期間を確保した。 ・また、前回は1月から3月の年度末の繁忙期での履行期間となっていたため、比較的人員確保しやすいと思われる6月からの契約始期とした。
		検証内容 ・次回改善策	履行期間の十分な確保のほか、繁忙期の3月を避けた工期末の設定を検討する。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	前回の発注から公告期間は標準的な期間を確保しており、これ以上の延長は業務の遅延を招く恐れがあったため公告期間は延長しなかった。
		検証内容 ・次回改善策	入札準備を早期に開始する等により、標準的な公告期間から+5日程度さらに確保する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	入札に関する認知はされており、周知方法の工夫による改善は期待できないと考えられたため、特段の改善は行わなかった。
		検証内容 ・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施したところ、すでに他業務を抱える中で体制を整えることが困難、特に繁忙期の3月が工期末のため見送った等の意見であった。
		検証内容 ・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれ、現時点での事業者のニーズは把握・特定されているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本賃貸住宅本部 北海道エリア経営センター 事業計画課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=40:60		
契約の件名及び数量	令和5年度札幌市内における団地再生に係る整備計画検討及び推進業務		
契約内容	①整備計画着手に向けた課題検討 ②基盤整備上の課題の整理		
契約締結日	令和5年6月12日		
履行期間	令和5年6月13日	～	令和6年6月28日
契約の相手方の商号又は名称等	日本データサービス株式会社		
予定価格	7,003,700円	契約金額	6,270,000円
落札率	89.52%		

改善項目	視点		
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要内容を記載しており、参加資格は業務遂行に必要なラインで設定しており、緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため実施していない。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングでは、「遠隔地に伴う出張等業務に割く人員不足が障害となる」という意見を得た。しかし、当該業務は現地調査や行政協議が必要となるため、遠隔地に伴う出張が必須となり、仮に交通費を直接経費で支弁する場合、移動時間を含めた人工計算に難があるため、改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間を十分に確保できるよう検討する。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間より5日長く、さらに昨年度からも3日延長して、15日間とした。(標準的な公告期間は10日間、土日祝祭日含まず)
		検証内容・次回改善策	すでに標準より5日間長い公告期間を設けており、これ以上は業務の遅延を招く恐れがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	入札説明書等のHP掲載を実施。
		検証内容・次回改善策	さらなる認知機会の確保のため、行政等において類似業務の実績を保有する事業者に声かけを実施する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	発注手続き終了後、類似業務の受注者に1者ヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングでは、「遠隔地に伴う出張等業務に割く人員不足が障害となる」という意見を得た。しかし、当該業務は現地調査や行政協議が必要となるため、遠隔地に伴う出張が必須となり、仮に交通費を直接経費で支弁する場合、移動時間を含めた人工計算は現実的でなく、改善策を講じることは困難と考える。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本賃貸住宅本部多摩エリア経営部ウェルフェア推進課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度多摩エリアにおける地域医療福祉拠点化に向けた基礎調査・検討業務		
契約内容	多摩エリア管内(東京都23区外)のUR賃貸住宅において、行政機関や介護・医療事業者、地域住民と連携をとりながら高齢者や子育て世帯等が安心して住み続けられる環境づくりを推進するため、団地や周辺地域の基礎調査、子育て支援策の検討等を行うことを目的とする		
契約締結日	令和5年5月8日		
履行期間	令和5年5月9日 ~ 令和6年3月15日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ		
予定価格	7,073,000円	契約金額	6,490,000円
落札率	91.76%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間より1日多い11日間とした。(標準的な公告期間は10日間、土日祝祭日含まず)
		検証内容・次回改善策	引き続き、十分な公告期間を確保することに努める。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	入札説明書等のHP掲載を実施した。
		検証内容・次回改善策	引き続き入札説明書等のHP掲載を実施。類似業務を実施している事業者を把握し、声掛けの範囲拡大に努める。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	入札に参加しなかった者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、実施体制の確保が困難とのことであった。引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本賃貸住宅本部 ストック事業推進部 事業第4課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5年度袖ヶ浦団地補助金申請図書作成等業務		
契約内容	①補助金申請図書等作成業務 ②補助金要望調書等作成業務 ③補助金申請図書等に係る基礎資料確認業務		
契約締結日	令和5年6月16日		
履行期間	令和5年6月17日 ~ 令和7年7月1日まで		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)窓建コンサルタント		
予定価格	6,754,000円	契約金額	6,380,000円
落札率	94.46%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に比べ発注時の履行期限を延長した。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間より2日長い12日間とした。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	同団地に関する業務の入札参加経験者に入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	引き続き、入札参加経験者等に入札がある旨周知する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	類似する業務に参加した事業者へヒアリングを行った。
		検証内容・次回改善策	上記の検証の結果、他業務との兼ね合いによる人員確保の問題であり、現時点での事業者のニーズは把握しているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本賃貸住宅本部 埼玉エリア経営部 ストック活用企画課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度埼玉エリア内のストック再生類型団地における資産活用・運営方策検討業務		
契約内容	埼玉エリア内の稼働率の向上による経営改善及び整備敷地の譲渡・賃貸が厳しいストック再生類型団地において、将来の住棟、住戸、店舗施設、屋外空間等の団地資産活用・運営方策を検討・推進する業務		
契約締結日	令和5年5月1日		
履行期間	令和5年5月2日 ~ 令和6年3月15日		
契約の相手方の商号又は名称等	URリネージュ・東邦レオ設計共同体		
予定価格	7,455,800円	契約金額	7,315,000円
落札率	98.11%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	業務内容を補足する資料としてまちづくりだより等の調査の前提把握や企画提案に有用な資料を提供した。また前回同様設計共同体を含めた参加資格の条件で募集を行った。
		検証内容・次回改善策	これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	事業者ヒアリングを実施したが、特に要望はなかったため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間を十分に確保できるよう、検討する。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	これまで標準的な公告期間を設けていたが、公告期間の見直しを検討する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	公告媒体の拡大等による改善は想定できないため未実施。
		検証内容・次回改善策	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨を周知する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過年度に引き続き、事業者ヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	現時点での事業者のニーズは把握・特定されているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本賃貸住宅本部 ストック事業推進部 事業第5課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5・6年度西大和団地周辺地区補助金申請図書作成等業務		
契約内容	①事業再評価に係る費用対効果分析業務 ②補助金申請図書等作成業務 ③補助金申請図書等に係る基礎資料作成・確認業務 ④その他補助金申請に関連する資料作成業務等		
契約締結日	令和5年6月30日		
履行期間	令和5年7月1日 ~ 令和7年6月30日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)窓建コンサルタント		
予定価格	9,680,000円	契約金額	9,350,000円
落札率	96.59%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	未実施。再評価業務なのであえて参加資格を広げなかった。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間(10日間)より6日長い16日間とした。
		検証内容・次回改善策	これ以上の公告期間の延長は業務に支障をきたすおそれがある。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	同団地に関する業務の入札参加経験者に入札がある旨を通知した。
		検証内容・次回改善策	引き続き、過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨を周知する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	事業者から認知されているため未実施。
		検証内容・次回改善策	ヒアリングにおいて他業務との兼ね合いにより人員確保が難しい、という意見が継続的に上がっていることから、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	中部支社 都市再生業務部 事業企画課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	05-名駅周辺エリアにおける事業化検討支援等業務		
契約内容	(1)エリア内における事業化検討支援(1地区) (2)エリア内における事業化概略検討支援(2地区程度) (3)広域的なまちづくりの実現に向けた方策検討支援		
契約締結日	令和5年6月14日		
履行期間	令和5年6月15日	~	令和6年3月8日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	9,779,000円	契約金額	8,690,000円
落札率	88.86%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、本業務の履行に必要な技術力の不足、人員の不足が応募を見送った要因とのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	中部支社 都市再生業務部 事業企画課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	05-名駅周辺の持続可能なまちづくり運営体制検討業務		
契約内容	(1)まちづくり方針・エリアマネジメント体制等の検討 (2)エリアマネジメント組織のスキーム検討		
契約締結日	令和5年6月14日		
履行期間	令和5年6月15日	令和6年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)トーンアンドマター		
予定価格	5,159,000円	契約金額	4,950,000円
落札率	95.95%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に参加資格要件の見直しを実施済。
		検証内容・次回改善策	これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果公告期間に関する要望はなく、次回も同様の公告期間を設定する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、当該業務へのノウハウが不足しており体制確保が困難とのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	㈱URコミュニティ コミュニティ推進部 安全品質管理課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	【URコミュニティ本社】令和5年度計画的修繕等工事に係る総括的工事監督業務(泉北)		
契約内容	住まいセンター所管団地について、URコミュニティ推進部が発注する建築・電気工事の工事等調整・工事監理を行う業務。		
契約締結日	令和5年6月14日		
履行期間	令和5年6月15日	～	令和6年6月30日
契約の相手方の商号又は名称等	㈱澁谷建築コンサルタント事務所		
予定価格	3,048,100円	契約金額	2,981,000円
落札率	97.80%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容を記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者にはヒアリングを実施したところ、参加資格や仕様書に関する見直し等の要望はなく、これ以上の改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間内に準備期間が確保されているため、未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	これまで標準的な公告期間より1日多い11営業日としていたが、さらに4日多い15営業日とした。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者に入札がある旨、声掛けをおこなった。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	類似業務の経験がある7社にヒアリングを実施。
		検証内容・次回改善策	各事業者のヒアリング結果は同様の内容であり、各社の人員が限られているため、当該業務を履行する体制が組めないと言き取りで判明しているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	㈱URコミュニティ コミュニティ推進部 安全品質管理課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	【URコミュニティ本社】令和5年度計画的修繕等工事に係る総括的工事監督業務(京都)		
契約内容	住まいセンター所管団地について、URコミュニティ推進部が発注する建築・電気工事の工事等調整・工事監理を行う業務。		
契約締結日	令和5年6月14日		
履行期間	令和5年6月15日	～	令和6年6月30日
契約の相手方の商号又は名称等	㈱澁谷建築コンサルタント事務所		
予定価格	4,972,000円	契約金額	4,873,000円
落札率	98.01%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容を記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者にヒアリングを実施したところ、参加資格や仕様書に関する見直し等の要望はなく、これ以上の改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間内に準備期間が確保されているため、未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	これまで標準的な公告期間より1日多い11営業日としていたが、さらに4日多い15営業日とした。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者に入札がある旨、声掛けをおこなった。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	類似業務の経験がある7社にヒアリングを実施。
		検証内容・次回改善策	各事業者のヒアリング結果は同様の内容であり、各社の人員が限られているため、当該業務を履行する体制が組めないと言き取りで判明しているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	㈱URコミュニティ コミュニティ推進部 安全品質管理課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	【URコミュニティ本社】令和5年度計画的修繕等工事に係る総括的工事監督業務(奈良)		
契約内容	住まいセンター所管団地について、URコミュニティ推進部が発注する建築・電気工事の工事等調整・工事監理を行う業務。		
契約締結日	令和5年6月14日		
履行期間	令和5年6月15日 ~ 令和6年6月30日		
契約の相手方の商号又は名称等	㈱澁谷建築コンサルタント事務所		
予定価格	1,938,200円	契約金額	1,892,000円
落札率	97.62%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容を記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者にヒアリングを実施したところ、参加資格や仕様書に関する見直し等の要望はなく、これ以上の改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間内に準備期間が確保されているため、未実施。
		検証内容・次回改善策	準備期間が確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	これまで標準的な公告期間より1日多い11営業日としていたが、さらに4日多い15営業日とした。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者に入札がある旨、声掛けをおこなった。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	類似業務の経験がある7社にヒアリングを実施。
		検証内容・次回改善策	各事業者のヒアリング結果は同様の内容であり、各社の人員が限られているため、当該業務を履行する体制が組めないと言き取りで判明しているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	九州支社 都市再生業務部 九大箱崎地区整備課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5・6年度九州支社補助金申請図書作成等業務		
契約内容	業務対象地区における補助金申請図書等作成等を行う業務		
契約締結日	令和5年5月31日		
履行期間	令和5年6月1日 ~ 令和7年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	6,732,000円	契約金額	6,380,000円
落札率	94.77%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	評価項目について、同種・類似業務の対象期間を過去15年間で設定した。
		検証内容・次回改善策	引き続き、同種・類似業務の対象期間を過去15年間で設定する。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保している。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間より6日多い16日間とした。(標準的な公告期間は10日間、土日祝祭日含まず)
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、次回業務を発注する場合には、引き続き標準的な公告期間よりも長い期間を用意する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	掲示期間中の事業者への声かけ等を実施した。
		検証内容・次回改善策	声掛けの範囲を拡大し、九州だけでなく東京で実績のある事業者にも声掛けを実施する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	ヒアリングの結果、本業務に携わる人員の体制が整わなかったため応募しなかったとのことであった。次回改善策として、声掛けの範囲の拡大や、業務内容や競争参加資格の早めの周知等を行う。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	九州支社 住宅経営部 環境整備課		
入札及び契約方式	簡易公募型競争入札方式		
契約の件名及び数量	R5年度九大箱崎南地区開発図書修正等業務		
契約内容	九大箱崎南地区における以下業務 ・既存開発図書の修正 ・引継図書の作成		
契約締結日	令和5年6月5日		
履行期間	令和5年6月6日	令和5年11月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社オオバ		
予定価格	5,990,600,000円	契約金額	5,478,000,000円
落札率	91.44%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書には必要と思われる内容は記載しており、また、参加条件の緩和は業務の質の低下を招く恐れがあるため緩和は行わなかった。
		検証内容 ・次回改善策	次回も今回と同様の参加条件とする予定。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	継続性を求められる業務のため準備期間等の確保は未実施。
		検証内容 ・次回改善策	次回も今回と同様の条件とする予定。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	公募から申請書提出までの期間を10営業日とした。
		検証内容 ・次回改善策	参入機会を確保するため、15営業日に期間を延長する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	HP掲示後に建設コンサルタント数社に声掛けを実施。
		検証内容 ・次回改善策	掲示されていることを知らない社もいたため、次回も実施予定。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	同様の設計業務を受注している社にヒアリングを実施
		検証内容 ・次回改善策	・どの社も人手不足という理由であるため、ヒアリング対象の拡大による改善は期待できない。 ・等業務は、実施設計の内容や経緯を把握している者でないと時間や手間を要するため改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 密集市街地整備部 密集市街地整備第2課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5・6年度葛飾区内における道路整備受託に係る権利者等調整等支援業務		
契約内容	本契約は、堀切二・四丁目地区においてURが葛飾区から受託している内容のうち、関係機関調整、権利者等調整等に係る補助業務である。		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エープランニング		
予定価格	50,090,700円	契約金額	41,580,000円
落札率	83.01%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	資格要件を緩和した(予定管理技術者の地域精通度(業務実績又は業務経験がある区域)について対象区域を拡大)。
		検証内容・次回改善策	事業者からの改善を求める意見はなかった。 上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	過年度業務同様に、開札日から工期開始日まで約2カ月半と十分な準備期間を確保した。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を設定した。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかったが、参入機会の更なる確保のため、入札実施の公告期間(競争参加資格確認申請書の受付期間)を拡大する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や、過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	事業者から改善を求める意見はなかった。 入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	3者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、事業者の人員確保が困難であったとのことであった。 現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業推進部 事業推進第2課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式)価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度中野三丁目地区権利者等調整等業務		
契約内容	本業務は、中野三丁目地区における土地区画整理事業の実施に関して必要となる地権者・関係機関等との調整及び資料作成等を行う業務である。		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日	～	令和6年3月31日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ		
予定価格	69,757,600円	契約金額	68,312,200円
落札率	97.93%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	例年は履行期間を1年間としていたが、技術者確保の観点から、2年間の一括入札方式へ見直した。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からは、以下のような意見があった。 ・資格を持った(ベテラン)職員が減ってきており、本業務を履行できるほどの体制を組めない。 ・事業規模や期間が違ったとしても人員確保の見通しがわからないので、今後応札できるかどうかは未定。 2年間の一括入札方式に見直したが、現在の仕様等に対する改善意見は特段なく、これ以上改善を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	開札日から履行開始日までの準備期間として、約1か月確保した。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されているため、これ以上の延長の必要はないものとする。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	公告期間を通常より5日多く設けることにより、参入期間の拡大を図った。
		検証内容・次回改善策	この項目については、事業者からの改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されているため、これ以上の延長の必要はないものとする。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	関係業界団体(5団体)及び業界紙への情報提供を実施した。 過去に類似業務の入札参加経験がある者(計5者)に対して、揭示開始後に入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されていると思われ、周知方法の改善の要望はなかった。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	業務発注にあたり、事前に見積依頼を行っていた4者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。 現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	東日本都市再生本部 事業推進部 事業推進第2課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度中野四丁目新北口駅前地区権利者等調整等業務		
契約内容	本契約は、中野四丁目新北口駅前地区における土地区画整理事業の実施に関して必要となる地権者・関係機関等との調整及び資料作成等を行う業務である。		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日	～	令和6年3月31日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	94,895,900円	契約金額	91,813,700円
落札率	96.75%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参加を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	例年は履行期間を1年間としていたが、技術者確保の観点から、2年間の一括入札方式へ見直した。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からは、以下のような意見があった。 ・資格を持った(ベテラン)職員が減ってきており、本業務を履行できるほどの体制を組めない。 ・事業規模や期間が違ったとしても人員確保の見通しがわからないので、今後応札できるかどうかは未定。 2年間の一括入札方式に見直したが、現在の仕様等に対する改善意見は特段なく、これ以上改善を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	開札日から履行開始日までの準備期間として、約1か月確保した。
		検証内容・次回改善策	この項目について、事業者からの改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されているため、これ以上の延長の必要はないものとする。
③参加機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	公告期間を通常より5日多く設けることにより、参加期間の拡大を図った。
		検証内容・次回改善策	この項目については、事業者からの改善を求める意見はなかった。 準備期間が十分に確保されているため、これ以上の延長の必要はないものとする。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	関係業界団体(5団体)及び業界紙への情報提供を実施した。 過去に類似業務の入札参加経験がある者(計5者)に対して、掲示開始後に入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されていると思われ、周知方法の改善の要望はなかった。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	業務発注にあたり、事前に見積依頼を行っていた4者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれていると考える。 現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票(案)

発注担当部署名	東日本都市再生本部 宅地業務部 業務管理課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=30:60		
契約の件名及び数量	令和5年度宅地業務における事業完了地区技術支援業務		
契約内容	宅地業務部所掌地区に係る外部問合せ対応及び諸課題の処理等について、窓口対応、現地踏査、関係者調整支援や対応方針等の一連の資料作成を通じ、初動期から対応完了まで、多岐に亘る機構職員の業務に対して技術支援を行う業務		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	258,638,600円	契約金額	253,000,000円
落札率	97.82%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	門戸を広げるため、配置予定管理技術者に求める資格として、二級土木施工管理技士を追加した。
		検証内容・次回改善策	実施内容を継続して検証を行う予定。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	開札日から業務開始日までの業務等準備期間を約1ヶ月確保。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	公募開始から申請書提出期限までの公告期間を約3週間確保。
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	関係業界団体(5団体)及び業界紙への情報提供を実施した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	類似業務の経験がある者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、他業務との兼ね合いにより事業者の人員確保が困難であったとのことであった。現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	株式会社URコミュニティ 城北住まいセンター 総務収納課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	【URコミュニティ】UR賃貸住宅団地管理業務(城北地区)		
契約内容	本業務は、城北地区におけるUR賃貸住宅団地に係る現地管理業務である。		
契約締結日	令和5年6月28日		
履行期間	令和5年10月1日	～	令和10年9月30日
契約の相手方の商号又は名称等	日本総合住生活(株)		
予定価格	837,958,440円	契約金額	825,442,200円
落札率	98.51%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過去に実施済み(専門的な知識を必要とする生活支援アドバイザー業務を、当該団地管理業務に含めなかった。)
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、上記の実施内容には一定の評価があった。引き続き事業者の意見の聴取に努める。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	過年度より実施済み。(平成25年度公募と比較して、準備期間を2.5ヵ月から3.5ヵ月に、1ヵ月延長した。)
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は現時点で必要ないと思われる。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	過年度より実施済み。(平成25年度公募と比較して、公示から申請書提出期限までを14営業日から、10日多い24営業日に設定している。)
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は現時点で必要ないと思われる。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の入札参加者や過去に問い合わせのあった者、及び業界団体に入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されているものと思われる。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過去の入札参加事業者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、委託内容に対する人員体制の確保、及び昨今の人件費・物件費の高騰に係るリスクが敬遠する要因であったと考えられる。今後も人材確保の厳しい状況が続くと見込まれるため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。
⑥その他の改善項目1		実施内容	—
		検証内容・次回改善策	今回の発注において現状分析を踏まえて、参加者の有無を確認する公募手続の試行採用も併せて検討する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	西日本支社 アセット活用部 活用連携課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価)価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	令和5・6年度アセット活用部技術支援業務		
契約内容	①賃貸宅地及び販売済宅地等の宅地品質・CS対応等に係る業務 ②測量・権利関係調整等に係る業務 ③事業化支援等に係る業務		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日 ~ 令和7年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリンケージ		
予定価格	238,801,824円	契約金額	236,500,000円
落札率	99.04%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	前々回より実施済。 ①参加資格として求める委託業務責任者を有資格者だけでなく、業務経験者も可とした。②担当技術者は派遣社員の活用を可とした。③設計共同体も可とした。
		検証内容・次回改善策	事業者からの要望はなく、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	前々回より実施済。 ・今回の場合、17営業日以上引継ぎ期間を確保
		検証内容・次回改善策	事業者からの要望はなく、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	前々回より実施済。 ・今回は標準的な公募期間より5営業日多く期間を設定し公告を行った。
		検証内容・次回改善策	事業者からの要望はなく、周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	前々回より実施①ホームページ上で入札説明書一式を公開、前回より実施②(社)建設コンサルタツ協会近畿支部に募集周知依頼、116社へ周知していただいた。
		検証内容・次回改善策	反応はなかったが、引き続き、公告周知のための声掛けを行っていく。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	前回同様、過去に他の支援業務で入札参加された1者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	「技術者の退職もあり、技術者不足により、仕様書に定める技術者を配置することが難しい。」との回答を得た。 ・入札不参加の要因の一つを事業者よりヒアリング出来たが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	西日本支社 アセット活用部 民間連携課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:1		
契約の件名及び数量	機構保有資産の販売・活用促進等業務		
契約内容	機構保有資産の販売・入居促進等のための情報提供及び情報収集等業務		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日 ~ 令和7年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	92,764,848円	契約金額	91,300,000円
落札率	98.42%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過年度実施済 ①申込時点における人員確保要件について「確保の目的があること」に緩和、 ②「過去3年間に機構との間に土地取引の実績がある者の除外」要件を撤廃、 ③「業務の受託期間における機構との間に土地取引の禁止」要件を撤廃)
		検証内容・次回改善策	上記の検証を行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	過年度に期間拡大(27日以上確保)を実施済
		検証内容・次回改善策	追加公募に移行した場合であっても、業務準備期間(追加公募開札日から履行開始日まで)を十分確保(土日・祝日含む27日間)しており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	過年度に期間拡大(20日以上確保)を実施済。(通常10営業日→土日祝含む22日間)
		検証内容・次回改善策	上記実施により、周知期間は既に十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過年度実施済(全国宅地建物取引業協会連合会及び宅建業者・信託銀行等に募集周知を実施)
		検証内容・次回改善策	上記により、認知機会は十分確保されており、1者応札の要因は別にあると考える。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過年度に引き続き7者にヒアリングを実施
		検証内容・次回改善策	現時点での事業者のニーズは把握・特定されているが、引き続き事業者の意見の聴取に努める。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	西日本支社アセット活用部管理課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:1		
契約の件名及び数量	西日本・中部・九州支社管内における分譲宅地及び賃貸宅地に係る宅地管理等関連業務		
契約内容	西日本・中部・九州支社管内における分譲宅地及び賃貸宅地に係る宅地管理、関連業務 西日本・中部・九州支社管内における賃貸宅地の買取業務、関連業務		
契約締結日	令和5年4月1日		
履行期間	令和5年4月1日 ~ 令和7年3月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)URリネージュ		
予定価格	202,466,932円	契約金額	193,600,000円
落札率	95.62%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	今回実施 ①従前契約においては執務地を大阪・名古屋・福岡の3か所と定めていたところ、今回より大阪1か所にて全業務を集中して行うことに改め、事業者が参入しやすい環境に配慮した。 過年度実施済 ①申込時点における人員確保要件について「確保の目的があること」に緩和、 ②「過去3年間に機構との間に土地取引の実績がある者の除外」要件を撤廃、 ③「業務の受託期間における機構との間に土地取引の禁止」要件を撤廃
		検証内容・次回改善策	上記の工夫を既に実施しており、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	過年度に期間拡大(27日以上確保)を実施済
		検証内容・次回改善策	追加公募に移行した場合であっても、業務準備期間(追加公募開札日から履行開始日まで)を十分確保(土日・祝日含め27日間)しており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	過年度に期間拡大(20日以上確保)を実施済。(通常10営業日→土日祝含む22日間)
		検証内容・次回改善策	上記実施により、周知期間は既に十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	上記により、認知機会は十分確保されており、引き続き機会確保に努める。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過年度に引き続き、7者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者それぞれの判断により不参加の判断がなされている。ヒアリングは不足なく行えた。

1者応募・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	株式会社URコミュニティ 北九州住まいセンター お客様相談課		
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価方式) 価格点:技術点=1:2		
契約の件名及び数量	【URコミュニティ】UR賃貸住宅団地管理業務(北九州地区)		
契約内容	本業務は、北九州地区におけるUR賃貸住宅団地に係る現地管理業務である。		
契約締結日	令和5年6月15日		
履行期間	令和5年10月1日	～	令和10年9月30日
契約の相手方の商号又は名称等	日本総合住生活(株)		
予定価格	543,172,740円	契約金額	540,823,800円
落札率	99.57%		

改善項目	視点	1者応募・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	専門的な知識を必要とする生活支援アドバイザー業務を、当該団地管理業務に含めなかった。
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、上記の実施内容には一定の評価があった。引き続き事業者の意見の聴取に努める。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	過年度より実施済み。(平成25年度公募と比較して、準備期間を2.5ヵ月から3.5ヵ月に、1ヵ月延長した。)
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は現時点で必要ないと思われる。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	過年度より実施済み。(平成25年度公募と比較して、公示から申請書提出期限までを14営業日から、10日多い24営業日に設定している。)
		検証内容・次回改善策	業者ヒアリングの結果、周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は現時点で必要ないと思われる。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の入札参加者や過去に問い合わせのあった者、及び業界団体に入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されているものと思われる。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過去の入札参加事業者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングの結果、委託内容に対する人員体制の確保、及び昨今の人件費・物件費の高騰に係るリスクが敬遠する要因であったと考えられる。今後も人材確保の厳しい状況が続くと見込まれるため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。
⑥その他の改善項目1		実施内容	—
		検証内容・次回改善策	今回の発注において現状分析を踏まえて、参加者の有無を確認する公募手続の試行採用も併せて検討する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	本社 住宅経営部 保全技術課		
入札及び契約方式	一般競争入札		
契約の件名及び数量	令和5・6年度BIM・CIM活用に係るパソコン等の賃貸に関する調達		
契約内容	サブネットワークを利用する端末等の新規調達		
契約締結日	令和5年4月26日		
履行期間	令和5年4月27日 ~ 令和7年5月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)JECC		
予定価格	46,068,000円	契約金額	45,825,120円
落札率	99.47%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	仕様書で求める仕様はBIM・CIMの業務において使用するソフトウェア等の推奨環境スペックを満たす仕様となっており、仕様の緩和は業務の遂行に支障が出ることから、仕様の変更はできないため未実施。
		検証内容・次回改善策	上記の通り、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、これまでの結果から十分な期間を確保していると考えられたため未実施。
		検証内容・次回改善策	事業者ヒアリングを実施したところ、開札から納品までの期間が短く、構築および導入期間の面から体制の確保ができなかったことから、状況の変化を考慮し、開札から納品までの期間を現状の1か月から1.5~2か月程度確保することとする。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	前回までは、公告期間を10営業日としていた。前回公募終了後、事業者ヒアリングを実施したところ、検討期間が短く、構築および導入期間の面から体制の確保ができなかったことから、公告期間を伸ばすよう要望があった。これを受け、公告期間を15営業日確保した。
		検証内容・次回改善策	今回公告期間を15営業日設けたが、更なる参入機会の確保のため、さらに+3営業日確保することとする。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	今回、機器の要求要件を一部満たせず、競争参加資格を得られなかったが、新規の社はいたことから、入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できないと考える。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	2者にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	事業者のヒアリング結果は同じ内容であり、1者応札の要因(②)は絞り込まれ、現時点での事業者のニーズは把握・特定されているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	本社 技術・コスト管理部 技術統括課		
入札及び契約方式	一般競争入札		
契約の件名及び数量	令和5年度BIMソフトウェアライセンス調達		
契約内容	本業務は主に以下のとおり。 ・サブネットワーク端末へインストールするAEC Collectionサブスクリプションシングルユーザーライセンス調達 ・設計業務受注者用Docsライセンスの調達 ・ソフトウェアのユーザー登録・ライセンス権限の適用作業 ・クラウド製品のアクティベーション作業 ・AzureADの構築と適切なアクセスコントロールの更新に関する設定 ・AzureADメンテナンス・環境設定		
契約締結日	令和5年6月13日		
履行期間	令和5年6月17日	～	令和6年6月30日
契約の相手方の商号又は名称等	(株)大塚商会		
予定価格	41,000,300円	契約金額	40,490,940円
落札率	98.76%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	これまで、BIMとCADのソフトウェアを合わせて調達していたが、今回はBIMソフトウェア単独での調達とした。
		検証内容・次回改善策	競争参加資格については、「プラチナ認定パートナー」又は「ゴールド認定パートナー」の認定を条件としており、これ以上の緩和は、サポート体制等において品質低下が懸念されるため、更なる改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間には準備期間を含んでおり、十分な期間を確保している。 なお、この項目については、同様の業務を受注している2者へヒアリングを実施したが、改善を求める意見はなかった。
		検証内容・次回改善策	上記のとおり、準備期間は十分に確保されているものと考えている。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間で実施しており、十分な期間を確保している。 なお、この項目については、同様の業務を受注している2者へヒアリングを実施したが、改善を求める意見はなかった。
		検証内容・次回改善策	上記のとおり、周知期間は十分に確保されているものと考えている。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に周知した。
		検証内容・次回改善策	上記のとおり、可能な限りの周知を行っている。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	開札後、同様の業務を受注している2者へヒアリングを実施したが、本業務の履行期間において、実施体制を組むことが困難であるため、参加を見送ったとのこと。
		検証内容・次回改善策	継続業務であり発注時期を見直すことは困難であるが、引続き事業者ヒアリングにより要望把握に努める。
⑥その他の改善項目1		実施内容	-
		検証内容・次回改善策	次回の発注においては、参加者の有無を確認する公募手続の試行採用も検討する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	本社 総務部 情報システム推進課		
入札及び契約方式	一般競争入札		
契約の件名及び数量	令和5年度人事業務サポートシステムに係るソフトウェア保守サポート業務		
契約内容	人事業務サポートシステムの製品に係る問い合わせや障害原因調査、業務支援等の保守を行う業務。		
契約締結日	令和5年6月7日		
履行期間	令和5年7月1日 ~ 令和9年10月31日		
契約の相手方の商号又は名称等	インフォテクスコンサルティング株式会社		
予定価格	31,460,000円	契約金額	30,030,000円
落札率	95.45%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	これまで参加資格として、類似業務の実績を「導入、設計及び構築業務」としていたが、類似業務の実績を「導入・改修・保守業務」と広げた。
		検証内容・次回改善策	上記見直しを行った結果、これ以上改善策を講じることは困難と考える。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	契約締結から履行開始までに準備期間を設け、業務実施体制を整える準備期間の確保を行った。
		検証内容・次回改善策	準備期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	過去より標準的な公告期間を長く設定しているため未実施。(55日確保)
		検証内容・次回改善策	周知期間が十分に確保されており、これ以上の延長は業務の遅延を招くおそれがあるため困難と考える。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の類似業務の入札参加経験者や過去に問い合わせのあった者に、入札がある旨周知した。
		検証内容・次回改善策	入札に関する認知は十分されており、周知方法の工夫による1者応札の改善は期待できない。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	これまでと同様に引き続き類似業務の入札経験者等にヒアリングを実施した。
		検証内容・次回改善策	どの事業者のヒアリング結果も同じ内容であり、1者応札の要因は絞り込まれ、現時点での事業者のニーズは把握・特定されているため、ヒアリングの拡大による改善は期待できない。
⑥その他の改善項目1		実施内容	
		検証内容・次回改善策	次回の発注において現状分析を踏まえて、参加者の有無を確認する公募手続の試行採用も併せて検討する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	本社総務部情報システム推進課		
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)		
契約の件名及び数量	令和6年度データ分析システム用機器の賃貸借・導入・製品保守等業務 一式		
契約内容	データ分析システム ・ハードウェア一式 ・ソフトウェア一式 ・基盤保守業務		
契約締結日	令和5年6月21日		
履行期間	令和6年4月1日	～	令和7年12月31日
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日立社会情報サービス		
予定価格	115,850,900円	契約金額	109,643,908円
落札率	94.64%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	前回契約では競争参加資格要件がシステム開発実績、責任者のマネジメント経験年数、情報処理技術者試験の有資格者等と複数の要件を求めていたが、本調達では過去5年間に調達仕様書記載のサーバ要件以上(インテルXeon Gold(2.10GHz,16core)相当以上 2CPU搭載)のサーバ機器を導入した実績を1件とすることで競争参加資格要件の緩和を図った。
		検証内容・次回改善策	仕様書や参加資格に、過度な条件がないか精査を行う。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	現行契約では平成31年3月開札、令和元年6月末納品としていたが本調達では令和5年5月末開札、令和6年3月末納品とし十分な期間を確保することとした。
		検証内容・次回改善策	複数社へヒアリングを行ったところ、「別業務を履行しており、本業務のために技術者を確保できない」という意見があったため、落札から履行開始まで、十分な準備期間を確保する。(今回、構築期間が9か月であったため、次回は10か月以上を確保する)
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	公告期間について、事業者が参加の可否を検討できるよう十分に確保する。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	再リース可の案件であり、既存事業者有利につき未実施。
		検証内容・次回改善策	他案件に参加実績のある事業者へ声掛けを行う。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	未実施。
		検証内容・次回改善策	複数社へヒアリングを実施する。

1者応札・応募事案フォローアップ票

発注担当部署名	本社 コンプライアンス・法務部 法務課		
入札及び契約方式	企画提案方式		
契約の件名及び数量	令和5年度法務実務研修実施等業務		
契約内容	①法的リスク管理を行う上で必要な法律知識の習得を図るとともに、弁護士相談や社内検討等の際の法的な論点整理能力、契約書審査における法的課題に対する指摘・助言等の能力を備えた法務担当者を育成するため、法務実務研修を実施する。 ②集合研修、Web 講義等を行った上で、効果測定として「UR法務実務試験」を実施し、法律知識の定着を図る。		
契約締結日	令和5年6月7日		
履行期間	令和5年6月8日 ~ 令和6年2月29日		
契約の相手方の商号又は名称等	(株)東京リーガルマインド		
予定価格	3,432,000円	契約金額	3,217,500円
落札率	93.75%		

改善項目	視点	1者応札・応募の原因検証及び次回改善策	
①参入を妨げない最大限の工夫	参加資格・仕様書の見直し等	実施内容	過年度実施済み(委託先業者における作業時間や手間を縮減するため、業務の一部について、過年度業務にて作成された成果物を流用できるようにした)。
		検証内容・次回改善策	特定の有資格者以外にも法律に関する知識や実務経験を考慮した参加資格の緩和及び、判断基準における評価のウェイト配分等の見直しについて検討する。
②新規事業者に配慮した準備期間の十分な確保	引継期間・習熟期間・人員確保期間の確保	実施内容	履行期間に準備期間を含んでおり、十分な期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	十分な準備期間が確保されていると史料。
③参入機会を確保するための公告期間の見直し	公告期間の延長等	実施内容	標準的な公告期間を確保しているため未実施。
		検証内容・次回改善策	この項目については、これ以上改善策を講じることが困難と史料。
④公告の認知機会を確保するための周知方法の改善	公告媒体の拡大、声掛け等	実施内容	過去の本件業務の入札参加経験者に、公告について周知した。
		検証内容・次回改善策	業界団体(法律系資格の予備校関連)等に対して、公告を周知することを検討する。
⑤ニーズ把握のための業者等からの聴き取り	実効的な改善策を講じるための事業者側の事情の把握	実施内容	過去の本件業務の入札参加経験者にヒアリングした。
		検証内容・次回改善策	ヒアリングした結果、業務と直接関係ないワークライフバランスの取組みが評価基準に含まれていることが、入札参加を敬遠した理由と考えられるが、発注担当部の判断で評価内容から除外出来ないため、これ以上改善策を講じることが困難と史料。